

◀携行品についてのご案内 お客様にご用意いただくもの▶

パスポート、クレジットカード、ドル現金（宿、お食事のチップ等）、

免許証などの米国発行写真付き ID（アルコールご購入時に必要です）はお忘れなくご用意ください。

1	デイバック（ハイキング時の雨具、カメラ、行動食、水等を入れられる大きさのもの）
2	雨＆風除けの上下セパレートのレインウエア。（ゴアテックス等の防水性に加え通気性もある素材がベター）
3	<p>軽ダウンジャケット、フリース、セーター、手袋、マフラー、登山用靴下など防寒性の高いもの。6～8月の北極圏は、夏季といえども気温、体感温度が0℃前後まで冷え込むことがあります。また、日中などは20℃前後になることもあり、一日の中でも気温の上下が大きなことが特徴です。重ね着や脱ぎ着がしやすい服装をご用意ください。</p> <p>防寒ジャケット&amp;オーバースボンは無料レンタルもごさいます。サイズ(S,M,L)をあらかじめお申し付けください。レンタル品はその用途の性格上、多少の汚れがあることもごさいますが、あらかじめ了承ください。</p>
4	着替え、上下インナー（速乾性があり保温性に優れたアウトドア用がベター。）
5	<p>タオル、ポケットティッシュ、洗面用具 ※旅行用の携帯石鹸、シャンプーをご持参ください。</p> <p>北極圏は大変乾燥しており、気温も低めですから、ハンドクリームも役立ちます。</p> <p>宿をご利用するプランの場合、シャンプー、リンス、石鹸、髭剃り等は各人ご用意下さい。ハンドタオル、バスタオルは宿にごさいます。</p> <p>宿をご利用するプランでヘアドライヤーが必要な方は、あらかじめお申し付けください。弊社でご用意させていただきます。</p> <p>時節柄、移動の車中におかれましては、携帯用ハンドサニタイザー、及び、マスクのご持参、ご利用をお願いいたします。マスクは複数枚ご用意ください。</p>
6	サングラス（北極圏は紫外線が強いため）、帽子（日除けおよび防寒）、防寒用手袋、特に女性の場合は日焼け止めクリーム&保湿クリーム、使い捨てカイロ。8月以降はヘッドランプ
7	履き慣れたハイキングブーツ（ツンドラの湿地、若干の渡渉、雨等を考慮し防水のハイカットタイプがお勧めです）
8	服用中の薬（医師から処方されている方はあらかじめお知らせください）
9	<p>現金（宿へのチップ等用）</p> <p>宿のレストラン、お土産コーナーではクレジットカードがご利用いただけます。</p>
10	<p>カメラ ※十分な予備電池、メモリーをご用意ください。</p> <p>移動時は車内でも充電可能ですので、充電器をご用意ください。</p>
11	双眼鏡、キャンプ地で使用する軽いサンダルがあると便利です。

12	<p>旅の性格上、大型スーツケースはお控えください。お荷物は、アタックザックかダッフルバックにパッキングするのがベターです。スーツケースでお越しの方は、お荷物詰め替え用のダッフルバック(無料レンタル)をこちらでご用意させていただくこともできますので、あらかじめお尋ねください。</p> <p>レンタル用ダッフルバックは、お客様が宿にご到着されるまでに、ご宿泊先の宿のチェックインカウンターにお届けさせていただきますので、チェックインの際に、その旨をお申し出いただき、お受け取りください。</p> <p>スーツケースは、宿(ツアー前後泊が同じ宿の場合)、または、弊社でお預かりさせていただくことが可能です。貴重品は必ずツアーに携行ください。</p> <p>パッキングはツアー催行当日のピックアップまでに済ませておいてください。</p>
----	--

※クマよけスプレー、防虫ネット、防虫スプレー、ファーストエイドキットは弊社でご用意させていただきます。